

支え合って生きる。

「こんなつらく
哀しい時代だからこそ、
いのちの大切さを、そして、
ともに生きていることの
すばらしさを
伝えていかなくてはいけない」



撮影：正田千里

第9回 香川県学校薬剤師会教育講演会
夜回り先生

いのちの授業

入場無料
要予約
(定員 400名)

日時

平成29年10月15日(日)
13:30～15:30(開場13:00～)

場所

かがわ国際会議場
(高松シンボルタワー 6F)

基調
講演

13:30～13:50
『いのちの授業によせて』

講師 香川県学校薬剤師会 会長 篠原 幸雄

特別
講演

14:00～15:30
『いのちの授業—優しさと勇気の育てかた—』

講師 水谷 修 先生

プロフィール 1956年生まれ。神奈川県横浜市出身。

日本の教育者、元高等学校教諭であり、児童福祉運動家、ならびに教育評論家。水谷青少年問題研究所所長、花園大学社会福祉学部臨床心理学科客員教授。ペスタロッシー教育賞受賞。

【主催】香川県学校薬剤師会・徳島文理大学香川薬学部

【後援】(一社)香川県薬剤師会・香川県教育委員会・高松市教育委員会・香川県学校保健会・四国新聞社

第9回 香川県学校薬剤師会 教育講演会

ごあいさつ

香川県学校薬剤師会 会長 篠原 幸雄

小・中・高等学校および幼稚園には学校薬剤師を置く事という『学校薬剤師制度』をご存知でしょうか。この制度は児童生徒の健全な発育を目的としたもので、世界では日本のみに存在する制度です。学校薬剤師は、飲料水やプールの水質検査、教室の明るさや換気など学校における環境衛生検査を行うとともに、学校環境の維持および改善に取り組んでいます。また近年の社会環境の変化に伴い、学校薬剤師には薬物乱用防止や正しい薬の使い方など、薬についての啓発活動が求められています。

こうした乱用薬物等に手を出す根底には、自尊感情（セルフエスティーム）の低さがあると言われています。小中高等学校においては、未成年者の飲酒、喫煙、薬物乱用等青少年の危険行動を予防するために、ライフスキル（生きる力や心の力をつける生き方の技術）やセルフエスティーム（自己肯定感・自尊感情）を高める予防教育が行われています。

香川県学校薬剤師会では、将来ある子どもたちが、乱用薬物に手を出さないための予防教育のひとつとして毎年教育講演会を開催しています。

9回目となる今年の教育講演会は、水谷修先生をお迎えして、「いのちの授業」についてのご講演いただきます。

この教育講演会が、いのちをみつめ、自分や周りの人を大切にする心を育むきっかけになることを願ってご挨拶いたします。

✂ きりとり

香川県学校薬剤師会教育講演会

参加申込書

●参加方法：FAX送信(この申込書にご記入の上、矢印の方向にご送信ください)・Eメール電話・郵送いずれかの方法でお申込みください。

●締切り：定員400名になり次第受付は終了いたします。

●参加料：無料

1	氏 名		年 齢	歳
	住 所			
	電話番号/FAX	連絡方法	TEL ・ FAX ・ メール	
2	氏 名		年 齢	歳
	住 所			
	電話番号/FAX	連絡方法	TEL ・ FAX ・ メール	
3	氏 名		年 齢	歳
	住 所			
	電話番号/FAX	連絡方法	TEL ・ FAX ・ メール	

※今回申込書で収集した個人情報は他の目的で一切使用いたしません。

F A X

087-831-0070

郵 送 先

お問い合わせ先

〒760-0006 高松市亀岡町9-20
香川県学校薬剤師会
Eメール kphao@kagayaku.jp
TEL 087-831-3093



会場案内図



※受付番号を申込者宛てにFAX又はメールでお知らせします。

電話連絡をご希望の方はその旨記載をお願いします。

※携帯電話からメールを送信される方は、当会からメールが受信できるよう、受信機能の設定変更をお願いいたします。